

石田史行 議員

「開成町の未来への挑戦」

～開成町の明るい未来を切り拓く新年度予算になっているか？～

山神町長は就任3年目で本格的な予算編成に臨むのは2回目であり、今回は腰を据えて取り組むことができたのではないか。そこで私は町長に対して、自分の色すなわち山神カラーをどの程度打ち出すことが出来たのか、という観点から様々な質疑を重ねた。また、最終的に予算案に賛成するか反対するかの判断基準として重視したのは、「未来への挑戦」であり「開成町の明るい未来を切り拓く予算になっているか？」という点である。私が実際に質疑を行った内容は一部であるが下記の通りである。

- ・町独自に出生祝い金制度を創設→1人当たり5万円、第3子以降は1人当たり10万円を支給する内容で今回の予算案の目玉ともいえる事業で、制度創設の意義とそのねらいについて町長に直接質したところ^{ただ}である。次世代を担うこどもの誕生を祝福し、健全な育成を支援するためとのことであった。
- ・駅前通り線の早期開通に向けて、駅前通り線とみなみ地区をつなぐ仙了川にかかる新橋を建設する工事が開始→進捗状況について町民から問い合わせを多数いただく事業であり、新橋の建設は大きな一歩と考える。多くの町民に事業の進捗をお知らせするため看板などを設置しわかり易い周知を求めた。